

崇城大学学則

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 本学は、教育基本法および学校教育法に基づき、学術の中心として広く知識を授けると共に、深く学理を研究し、応用能力を養い、品性を高め、責任を重んじ中庸にして心身共に健全な人材の育成をめざし、もって文化の進展に寄与し、人類の福祉に貢献することを目的とする。

(自己評価等)

第 1 条の 2 本学は、その教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行うものとする。

2 前項の点検および評価を行うに当たっては、同項の趣旨に則した項目を設定するとともに、適切な体制を整えて行うものとする。

(名称)

第 2 条 本学の名称は崇城大学とする。

第 2 章 構 成

(学部・学科および大学院)

第 3 条 本学に工学部、芸術学部、情報学部、生物生命学部、薬学部および大学院を置く。

2 本学は、学部ごとに人材の養成に関する目的および教育研究上の目的を次の通り定める。

(1) 工学部の目的は次のとおりとする。基盤工学と汎用科学技術により、高い倫理観に基づく豊かな人間性と本物の工学的素養をバランスよく身につけて、多様化した現代社会の高度な要請に工学視点から対応できる実践的問題解決型の人材を

養成する。特に、国際的かつ地域社会に貢献できる優れた工学人材を養成する。

- (2) 芸術学部の目的は次のとおりとする。高い倫理観を有し、現代社会における芸術の役割を認識し、広範な活動領域で持続的な創作活動を行うことのできる人材、自ら将来の課題を探求し、その課題に対して幅広い視野から柔軟かつ総合的な判断を下すことができる人材、文化創造へ積極的貢献を行うための創造性、独創性豊かな優れた人材を養成する。
- (3) 情報学部の目的は次のとおりとする。21世紀に益々増大すると予測される新しいIT産業技術を支える新しいタイプの人材を養成する。高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を持ち、工業社会からIT社会への転換に対応できる、地方にあっては、デジタルデバイドにも対処できる、しなやかな知識を有する人材を養成する。
- (4) 生物生命学部の目的は次のとおりとする。社会を支える科学技術の分野において、バイオテクノロジー、ライフサイエンスの役割は大きい。生物科学・生命科学の総合的な教育研究を通して、バイオテクノロジー・ライフサイエンスの基礎知識およびそれをニーズに合わせて応用する能力を持ち、高い倫理観を備えた人材を養成する。
- (5) 薬学部の目的は次のとおりとする。薬学の基礎学力と倫理観をしっかりと身につけて、問題解決能力や国際化・情報化への対応能力を育み、医療、保健、創薬など、いずれの方向に進んでも患者志向の薬の専門家として貢献できる高い資質と人間性豊な薬剤師を養成する。特に医療現場で活躍できる実践能力の高い薬剤師を養成する。

3 工学部の学科および定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員	収容定員
機械工学科	70名	280名
ナノサイエンス学科	50名	200名
建築学科	70名	280名
宇宙航空システム工学科	80名	320名

4 芸術学部の学科および定員は次のとおりとする。

学 科	入学定員	収容定員
美術学科	30名	120名
デザイン学科	40名	160名

- 5 情報学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | | | |
|---------|------|------|
| 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
| 情 報 学 科 | 130名 | 520名 |
- 6 生物生命学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | | | |
|--------|------|------|
| 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
| 生物生命学科 | 150名 | 600名 |
- 7 薬学部の学科および定員は次のとおりとする。
- | | | |
|-------|------|------|
| 学 科 | 入学定員 | 収容定員 |
| 薬 学 科 | 120名 | 720名 |
- 8 大学院に関する規則は別に定める。

(総合教育センター)

- 第 3 条の 2 本学の全学教育に関する企画・推進および学生支援を行いうため、総合教育センターを置く。
- 2 総合教育センターに関する規程は、別に定める。

(修業年限)

- 第 4 条 本学の修業年限は 4 年とする。ただし、薬学部においては 6 年とする。
- 2 在学期間は修業年限の 2 倍の年数を越えることはできない。

第 3 章 学年・学期および休業日

(学 年)

- 第 5 条 学年は 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(学 期)

- 第 6 条 学年を次の 4 学期に分ける。
- | | |
|-------|--------------------------|
| 第 1 期 | 4 月 1 日から別に定める終了日まで |
| 第 2 期 | 第 1 期終了日の翌日から 9 月 30 日まで |
| 第 3 期 | 10 月 1 日から別に定める終了日まで |
| 第 4 期 | 第 3 期終了日の翌日から 3 月 31 日まで |
- 2 前項に定める第 3 期の開始日は、学長の承認を得て変更することができる。なお、第 3 期の開始日を変更した場合は、その前日をもって第 2 期終了とする。

(休業日)

第 7 条 本学の休業日は次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(3) 春季休業 4月1日から4月4日まで

(4) 夏季休業 8月1日から9月20日まで

(5) 冬季休業 12月24日から翌年1月9日まで

(6) その他学長が必要と認め、告示した日

2 学長は必要に応じて休業日を変更することができる。

第 4 章 運 営

(運営主体)

第 8 条 本学は学校法人の組織により運営する。

(学長の権限)

第 9 条 学長は教職員を統督して学校運営に必要なすべての事項を総理し、大学を代表する。

(職員組織)

第 10 条 本学に次の職員を置く。

学	長		
副	学	長	
学	部	長	
教		授	
准	教	授	
講		師	
助		教	
助		手	
教	務	職	員
事	務	職	員
技	術	職	員
その他の職員			

2 前項のほか、学長特別補佐をおくことができる。

(教授会)

- 第11条 本学は各学部に教授会を置く。
2 教授会は学部長および教授をもって組織する。
3 学部長が必要と認めたときは、その他の教員、事務職員を教授会に出席させることができる。
4 教授会に関する規則は、それぞれ別に定める。

(運営委員会)

- 第11条の2 本学は総合教育センターに運営委員会を置く。
2 運営委員会に関する規程は、別に定める。

(協議会)

- 第12条 本学に協議会を置く。
2 協議会に関する規程は、別に定める。

第 5 章 教育課程・卒業の要件・教員免許等

(教育課程)

- 第13条 第1条の目的を達成するために、必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。
2 授業科目および単位数は、別表Iのとおりとする。

- 第14条 授業科目は必修および選択の2種とし、各年次に適切に配当して履修させる。

(卒業の要件)

- 第15条 学生は本学に、第4条に規定する年限以上在学し、工学部、芸術学部、情報学部および生物生命学部は124単位以上、薬学部は192単位以上を修得しなければならない。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

- 第15条の2 教育上有益と認めるときは、他の大学または短期大学との協議に基づき、学生が当該大学または短期大学の授業科目

を履修することを認めることができる。

- 2 前項の規定により履修した授業科目の単位については、60単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。
- 3 前二項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第15条の3 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学または高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 2 前項により与える単位数は、前条第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(単位)

第16条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算する。

- (1) 講義および演習については、15時間から30時間までの授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習および実技の授業については、30～45時間の授業をもって1単位とする。

(一年間の授業時間)

第17条 一年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(履修登録)

第18条 各授業科目の担当者、授業時間割等は毎学年の始めにこれを公示する。学生はこれによって予め定められた期日までに、その履修すべき授業科目を選定し、学長に届け出なければならない。

(教員免許)

第19条 教育職員免許状を受けようとする者は、教育職員免許法および同法施行規則に定めるところに従い、それぞれ所定の授業科目および単位を修得しなければならない。

履修に関する規定は別に定める。

2 本学においては、次の免許状を取得することができる。

工学部・機械工学科

高等学校

教諭一種免許状(工業)

工学部・ナノサイエンス学科

中学校

教諭一種免許状(理科)

高等学校

教諭一種免許状(理科)

工学部・建築学科

高等学校

教諭一種免許状(工業)

工学部・宇宙航空システム工学科

高等学校

教諭一種免許状(工業)

芸術学部・美術学科

中学校

教諭一種免許状(美術)

高等学校

教諭一種免許状(美術)

芸術学部・デザイン学科

中学校

教諭一種免許状(美術)

高等学校

教諭一種免許状(美術)

情報学部・情報学科

高等学校

教諭一種免許状(工業)

高等学校

教諭一種免許状(情報)

生物生命学部・生物生命学科

中学校

教諭一種免許状(理科)

高等学校

教諭一種免許状(理科)

第6章 入学、再入学、編入学、転入学、転学科、転学、休学、退学、留学等

(入学時期)

第20条 入学の時期は学年始めとする。

2 特別の必要があり、教育上支障がないときは、入学の時期を第3期の始めとすることができます。

(入学資格)

第21条 本学に入学することができる者は、次のとおりである。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- (7) その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(入学者選抜)

第22条 学生の入学は前条に規定した資格のある者について選抜試験を行い、合格した者に対してこれを許可する。

(入学許可者の提出書類)

第23条 入学を許可された者は、本学の指示するところに従い、必要な書類を提出し、身元保証人を選定して届出なければならない。

- 2 所定の期日までに前項の書類を提出しない者については、入学許可を取り消すことがある。
- 3 在学中提出事項に変更があったときは、遅滞なく所定の手続により届け出なければならない。

(再入学、編入学、転入学、転学部および転学科)

第24条 次の各号の一に該当する者は、欠員のある場合に限り、選

考の上、入学、転学部および転学科を許可することがある。

- (1) 願いにより退学した者で再入学を願い出た者
- (2) 大学、短期大学、高等専門学校または専修学校の専門課程を卒業した者で編入学を願い出た者
- (3) 他の大学の学生で転入学を願い出た者
- (4) 本大学の学生で転学部を願い出た者
- (5) 本大学の学生で転学科を願い出た者
- (6) 学則第47条2号により除籍された者で再入学の要件を満たし願い出た者

前各号の選考は教授会で行う。

編入学、転入学は原則として第3年次とし、転学部、転学科は原則として第2年次とする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第25条 教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後の本学における授業科目の履修により修得したものとして認定することができる。

2 教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った第15条の3第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

3 前二項により修得したものとみなし、または与えることのできる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第15条の2および第15条の3により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。なお、修業年限の短縮は行わない。

4 この規定に定める認定に関し必要な事項は別に定める。

(休 学)

第26条 病気その他止むを得ない事由により、引続き3か月以上出席することができないときはその事由を証する書類を添え、保証人連署をもって、学長に願い出、その許可を得て休学することができる。

2 休学許可期間は、休学許可年度の3月末日までとし、1年以内とする。ただし、特別の事情があるときは更に1か年以内

延長することができる。

- 3 休学期間は修業年数および在学期間に算入しない。
- 4 休学の期間は通算して4年を超えることができない。

第27条 休学中の者が、その事由が止み復学しようとするときは、前条に準じて願い出、学長の許可を受けなければならない。

(退 学)

第28条 病気その他やむを得ない事由により退学しようとする者は、その事由を証する書類を添え、保証人連署をもって、学長に願い出、その許可を受けなければならない。

(転 学)

第29条 他の大学に入学または転学しようとする者は、予めその事由を具申して学長に願い出、許可を受けなければならない。

(留 学)

第30条 外国の大大学留学をしようとする者は、予め書面をもって学長に願い出、その許可を受けなければならない。

- 2 留学に関する規程は別に定める。

第 7 章 成績および卒業

(成績評定)

第31条 各授業科目の成績は第1期および第2期については第2期末、第3期および第4期については第4期末にその担当者が評定する。

- 2 評定は出席状態、平常の学習状況、試験または論文提出によって行う。

(卒業成績の評定)

第32条 成績の評定は秀、優、良、可、不可の5種をもってこれを表し、秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点以上、不可は59点以下とし、秀、優、良、可を合格、不可を不合格とする。

2 合格した授業科目については所定の単位を与える。

(卒業証書・学位記、学位の授与)

第33条 所定の単位を修得した者には、卒業証書・学位記を授与し、次の学位を授与する。

工 学 部	学士（工学）
芸 術 学 部	学士（芸術）
情 報 学 部	学士（工学）
生物生命学部	学士（工学）
薬 学 部	学士（薬学）

第 8 章 特別学生

(科目等履修生)

第34条 本学の学生以外の者で、本学所定の一又は複数の授業科目の履修を出願する者があるときは、教授会で選考の上、科目等履修生として入学を許可する。

- 2 科目等履修生の入学の時期は、学期の始めとする。
- 3 科目等履修生を出願できる者は、第21条の規定による入学資格を有する者とする。
- 4 科目等履修生は履修した授業科目につき、成績評定を受け、これに合格した者には、所定の単位を与える。
- 5 科目等履修生の納付金は別に定める。
- 6 科目等履修生の在学期間は原則として1年とする。

(研究生)

第35条 本学を卒業した者またはこれと同等以上の資格を有する者で、特に本学において研究を希望する者があるときは、教授会の議を経て、研究生として入学を許可する。

- 2 研究生は指導教授を選び、一定の時期に研究の成果を報告しなければならない。
- 3 研究生は納付金を納付しなければならない。ただし、優秀な研究生は納付金を免除し、更に研究費を給することがある。
- 4 研究成果の報告を怠り、その成果があがらない場合は除籍することがある。

5 研究生の在学期間は原則として1年とする。

(委託生)

第35条の2 官庁公共団体またはこれに準ずるものからの委託により、本学に於て研究を行う者があるときは、教授会の議を経て、委託生として入学を許可する。

2 委託生の授業料その他は、委託者から徴収する。

(外国人留学生)

第36条 外国人で本学を志望する者に対しては、選考の上、外国人留学生として入学を許可する。

2 外国人留学生に関する規則は、別に定める。

(本学則の適用)

第37条 特別の規定がない限り本学則の規定は、委託生、科目等履修生、研究生および外国人留学生に準用する。

第 9 章 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金

(入学検定料、入学金、授業料、その他納付金)

第38条 入学検定料、入学金、授業料、その他の納付金に関する事項は崇城大学学納金その他納入金等に関する規程で定める。

2 入学検定料の金額および納入期限は別表Ⅱのとおりとする。

3 入学金、授業料、実験実習費、航空機維持管理費、飛行実習費の金額および納入期限は別表Ⅲのとおりとする。

4 研究生、科目等履修生、委託生の入学金、授業料の金額および納入期限は別表Ⅳのとおりとする。

5 入学を許可された者は、諸納付金を所定の期日までに納付しなければならない。

6 所定の期日までに納付しない者は、入学許可を取り消す。

第39条 既納の入学検定料、入学金、授業料、その他納付金は、いかなる理由があっても返還しない。

第40条 退学、転学、または除籍の場合における学納金は、その納

期に属する分を徴収する。

第41条 停学中の学生は、その期間中といえども学納金を納付しなければならない。

第42条 休学期間中の学納金は別途定める。

(学費の免除および貸与)

第43条 学力、人格ともに優秀な学生には、教授会の議を経て、その学納金の一部または全部を免除しあるいは貸与することがある。

2 学納金の免除・貸与については別に定める。

第10章 賞 罰

(表 彰)

第44条 本学建学の方針に則して、成績優秀な者は教授会の議を経て、表彰する。

(懲 戒)

第45条 次の各号の一に該当する者に対しては教授会の議を経て懲戒を行う。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
- (3) 正当の理由がなくて出席常でない者
- (4) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(懲戒の種類)

第46条 懲戒は、戒告、譴責、停学および退学とする。

2 懲戒処分は、教授会の議を経て行う。

第11章 除 籍

(除 籍)

第47条 学生が次の各号の一に該当する場合は、教授会の議を経て、除籍を行うことができる。

- (1) 病気その他の理由で修学の見込みがないと認めた者
- (2) 学納金の納付を怠り、督促を受けた後、2週間を経過してもなお納付しない者
- (3) 第4条に規定する期間を超えた者

第12章 公開講座

第48条 本学は公開講座を行うことがある。

- 2 この細目は、別に定める。

第13章 付属施設

(図書館)

第49条 本学の教育目的達成のため、図書館を設ける。

- 2 図書館規則は、別に定める。

(研究所)

第50条 本学に、エネルギー電気トロニクス研究所、DDS研究所およびSILCを付設する。

- 2 研究所に関する規程は、別に定める。

(学生寮)

第51条 本学に、学生寮を置く。

- 2 学生寮に関する詳細は、別に定める。

(薬用植物園)

第52条 本学に、薬用植物園を付設する。

- 2 薬用植物園に関する規程は、別に定める。

第14章 留学生別科

(留学生別科)

- 第53条 本大学に留学生別科を置く。
- 2 留学生別科に日本語専攻を置き、定員を80名とする。
 - 3 留学生別科については、別に定める。

附 則

- 1 この学則は、昭和42年4月1日から施行する。
この改正は、昭和44年4月1日から施行する。
この改正は、昭和47年4月1日から施行する。
この改正は、昭和48年4月1日から施行する。
この改正は、昭和49年4月1日から施行する。
この改正は、昭和51年4月1日から施行する。
この改正は、昭和55年4月1日から施行する。
この改正は、昭和57年4月1日から施行する。
この改正は、昭和59年4月1日から施行する。
- 2 この学則は、昭和61年4月1日から施行する。
ただし、第3条の規定にかかわらず、昭和61年度から平成11年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	100名
電 気 工 学 科	100名
機 械 工 学 科	100名
応 用 化 学 科	70名
土 木 工 学 科	100名
建 築 学 科	100名
構 造 工 学 科	50名
応用微生物工学科	80名
計	700名

- 3 この改正は、昭和62年10月1日から施行する。
- 4 この学則は、昭和63年4月1日から施行する。
ただし、第3条の規定にかかわらず、昭和63年度から平成11

年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	1 0 0 名
電 気 工 学 科	1 0 0 名
機 械 工 学 科	1 0 0 名
応 用 化 学 科	7 0 名
土 木 工 学 科	1 0 0 名
建 築 学 科	1 0 0 名
構 造 工 学 科	8 0 名
応用微生物工学科	1 0 0 名
計	7 5 0 名

5 この改正は、平成元年4月1日から施行する。

6 この改正は、平成2年4月1日から施行する。

7 この学則は、平成3年4月1日から施行する。

ただし、第3条の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	1 3 0 名
電 気 工 学 科	1 3 0 名
機 械 工 学 科	1 3 0 名
応 用 化 学 科	1 2 0 名
土 木 工 学 科	1 3 0 名
建 築 学 科	1 3 0 名
構 造 工 学 科	1 3 0 名
応用微生物工学科	1 2 0 名
計	1 0 2 0 名

8 この改正は、平成4年4月1日から施行する。

ただし、第32条については、平成4年3月1日から施行する。

9 この改正は、平成5年4月1日から施行する。

10 この改正は、平成6年4月1日から施行する。

- 11 この改正は、平成 6 年 7 月 1 日から施行する。
- 12 この学則は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。
 ただし、第 3 条 2 項の規定にかかわらず、平成 7 年度から平成 11 年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員
電 子 工 学 科	昼間主コース 130名
電 気 工 学 科	昼間主コース 130名
機 械 工 学 科	昼間主コース 130名
応 用 化 学 科	昼間主コース 120名
土 木 工 学 科	昼間主コース 130名
建 築 学 科	昼間主コース 130名
構 造 工 学 科	昼間主コース 130名
応用微生物工学科	昼間主コース 120名
計	1020名

- 13 この改正は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 14 この改正は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 15 この改正は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。
- 16 この改正は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。
- 17 この改正は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
 ただし、第 3 条 2 項の規定にかかわらず、平成 12 年度から平成 16 年度までの入学定員は、次のとおりとする。

学 科	入 学 定 員				
	12 年 度	13 年 度	14 年 度	15 年 度	16 年 度
電子情報ネットワーク学科 昼間主コース	120名	110名	110名	110名	110名
応用電気情報工学科 昼間主コース	98名	96名	90名	80名	80名
機 械 工 学 科 昼間主コース	110名	105名	95名	85名	80名
応 用 化 学 科 昼間主コース	80名	80名	80名	75名	70名

環 境 建 設 工 学 科 昼 間 主 コース	110名	100名	90名	85名	80名
建 築 学 科 昼 間 主 コース	120名	115名	105名	97名	80名
宇宙航空システム工学科 昼間主コース	90名	90名	84名	80名	80名
応用微生物工学科 昼間主コース	90名	80名	80名	80名	70名
応用生命科学科 昼間主コース	70名	70名	70名	70名	70名
計	888名	846名	804名	762名	720名

(崇城大学工学部土木工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部土木工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成12年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

18 この改正は、平成13年4月1日から施行する。

(崇城大学工学部電子工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部電子工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成13年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部電気工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部電気工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成13年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部構造工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部構造工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成13年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

19 この改正は、平成14年4月1日から施行する。

20 この改正は、平成15年4月1日から施行する。

21 この改正は、平成16年4月1日から施行する。

22 この改正は、平成17年4月1日から施行する。

(崇城大学工学部電子情報ネットワーク工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部電子情報ネットワーク工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成17年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部応用電気情報工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部応用電気情報工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成17年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部応用微生物工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部応用微生物工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成17年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部応用生命科学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部応用生命科学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成17年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

23 この改正は、平成18年4月1日から施行する。

24 この改正は、平成19年4月1日から施行する。

(崇城大学工学部応用化学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部応用化学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成19年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部環境建設工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部環境建設工学科は、改正後の学則第3条第2号の規定にかかわらず、平成19年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

25 この改正は、平成20年4月1日から施行する。

26 この改正は、平成21年4月1日から施行する。

(崇城大学情報学部電子情報ネットワーク学科の存続に関する経過措置)

崇城大学情報学部電子情報ネットワーク学科は、改正後の学則第3条第4項の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学情報学部ソフトウェアサイエンス学科の存続に関する経過措置)

崇城大学情報学部ソフトウェアサイエンス学科は、改正後の学則第3条第4項の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学情報学部コンピュータシステムテクノロジー学科の存続に関する経過措置)

崇城大学情報学部電子情報コンピュータシステムテクノロジー学科は、改正後の学則第3条第4項の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学工学部・情報学部・生物生命学部の各学科の夜間主コースの存続に関する経過措置)

崇城大学工学部・情報学部・生物生命学部の各学科の夜間主コースは、改正後の学則第3条第2項、第3項及び第5項の規定にかかわらず、平成21年3月31日に当該学科夜間主コースに在学する者が当該学科夜間主コースに在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(長期履修学生に係る制度(長期履修学生制度)に関する経過措置)

長期履修学生制度は、改正後の学則第3条第2項、第3項及び第5項、第4条第3項並びに第33条の規定にかかわらず、平成21年3月31日に長期履修学生として在学する者が当該学生として在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

27 この改正は、平成22年4月1日から施行する。

28 この改正は、平成23年4月1日から施行する。

ただし、第31条については、平成23年度入学生から適用するものとする。

29 この改正は、平成24年1月1日から施行する。

30 この改正は、平成24年4月1日から施行する。

31 この改正は、平成25年4月1日から施行する。

(崇城大学工学部エコデザイン学科の存続に関する経過措置)

崇城大学工学部エコデザイン学科は、改正後の学則第3条第3項

の規定にかかわらず、平成 25 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

- 32 この改正は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。
- 33 この改正は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
ただし、第 12 条については、平成 25 年 6 月 1 日から施行する。
- 34 この改正は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。
- 35 この改正は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 36 この改正は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 37 この改正は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。
- 38 この改正は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。
- 39 この改正は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。
- 40 この改正は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 41 この改正は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。
- 42 この改正は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

(崇城大学生物生命学部応用微生物工学科の存続に関する経過措置)

崇城大学生物生命学部応用微生物工学科は、改正後の学則第 3 条第 6 項の規定にかかわらず、令和 4 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

(崇城大学生物生命学部応用生命科学科の存続に関する経過措置)

崇城大学生物生命学部応用生命科学科は、改正後の学則第 3 条第 6 項の規定にかかわらず、令和 4 年 3 月 31 日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

- 43 この改正は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 44 この改正は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。
ただし、改正後の学則第 6 条の規定にかかわらず、第 1 期と第 2 期を前期、第 3 期と第 4 期を後期として取り扱うことができるものとする。

別表 I
工学部
機械工学科
・ 基礎教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初 教 年 次	SOJOセミナー	1		
	SOJO基礎 I	2		
	SOJO基礎 II	2		
	情報処理基礎	2		
キャリア教育	アントレプレナーシップ入門			
	ベンチャービジネス	2		
	イノベーション入門	2		
	ローカルイノベーション	2		
	キャリアアドバイス	2		
	インターンシップ I			1
	インターンシップ II			1
	キャリアプロジェクト			1
	キャリアセミナー			1
人間と科学・外国语教育	科学技術者倫理	2		
	日本語表現	2		
	日本の文学	2		
	人間と心理	2		
	人間と哲学	2		
	人間と歴史	2		
	人間と環境	2		
	現代の社会と法	2		
	現代の社会と政治	2		
	現代の社会と経済	2		
	アートとデザイン	2		
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会	2		
	中国語圏の文化と社会	2		
	韓国語圏の文化と社会	2		
	ドイツ語圏の文化と社会	2		
	フランス語圏の文化と社会	2		
	中国語	2		
	韓国語	2		
	ドイツ語	2		
	フランス語	2		
健康スポーツ教育	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
数理基礎教育	工学・情報系の基礎数理 I	3		
	工学・情報系の基礎数理 II			3
	確率・統計			2
	工学・情報系の数理 I	2		
	工学・情報系の数理 II			2
	微分方程式			2
	基礎物理学	2		
	物理学	2		
	物理学実験			2
英語・日本語基礎教育	基礎化学 I			2
	基礎化学 II			2
	イギリッシュコミュニケーション I	2		
	イギリッシュコミュニケーション II	2		
	イギリッシュコミュニケーション III	2		
英語・日本語基礎教育	イギリッシュコミュニケーション IV	2		
	英語留学研修			2
	TOEIC 演習			2
	アカデミック英語			2
	基礎日本語 I ※1	2		
日本語	基礎日本語 II ※1	2		
	基礎日本語 III ※1	2		
	基礎日本語 IV ※1	2		
	共通 特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

・教職課程関連科目

分野	授業科目	単位数		授業科目	単位数
		必修	選択必修		
専門共通	フレッシュマンセミナー			教育原論	2
	自動車工学			教職概論	2
	機械製図基礎	2		教育制度論	2
	機械製図応用	2		教育心理学	2
	CAD基礎	2		特別支援教育論	1
	工業力学I	2		教育課程論	1
	工業力学II	2		総合的な学習の時間の指導法	2
	情報処理応用			特別活動論	1
	電気工学概論			教育方法論（ICT活用含む）	2
	機械要素設計I	2		進路指導・生徒指導論	2
	機械要素設計II	2		教育相談の理論と方法	2
	専門英語I			事前・事後指導	1
	専門英語II			教育実習I	2
	機械工学実験			教職実践演習	2
	設計工学演習			工業科教育法I	2
	機械工学セミナー	2		工業科教育法II	2
	機械工学特別講義			工業教育概論	2
	ゼミナール	2		職業指導I	2
	卒業研究	8		職業指導II	2
エネルギー工学	熱力学I	2			
	熱力学II				
	伝熱工学				
	熱機関				
	流体力学I	2			
	流体力学II				
材料工学	流体機械				
	流体力学III				
	材料力学I	2			
	材料力学II				
	材料力学III				
機械力学・制御	機械材料学I	2			
	機械材料学II				
	機械力学I	2			
	機械力学II				
	機構学				
生産技術工学	メカトロニクス				
	制御工学I	2			
	制御工学II				
	機械工作実習	2			
	生産加工学I	2			
プロセス工学	生産加工学II				
	生産システム				
	生産プロセス工学				
	ロボット製作				
プロセス工学	コンピュータ援用設計	2			
	機械図面と加工	2			
	機械設計製図	2			
	機械製作実習	2			

ナノサイエンス学科
・ 基礎教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初 教 育 年 次	SOJ0セミナー	1		
	SOJ0基礎 I	2		
	SOJ0基礎 II	2		
	情報処理基礎	2		
キャ リ ア 教 育	アントレプレナーシップ入門		2	
	ベンチャービジネス		2	
	イノベーション入門		2	
	ローカルイノベーション		2	
	キャリアブレコーオフ		2	
	インターンシップ I			1
	インターンシップ II			1
	キャリアプロジェクト			1
	キャリアセミナー			1
人 間 と 科 学 ・ 外 国 語 教 育	科学技術者倫理	2		
	日本語表現		2	
	日本の文学		2	
	人間と心理		2	
	人間と哲学		2	
	人間と歴史		2	
	人間と環境		2	
	現代の社会と法		2	
	現代の社会と政治		2	
	現代の社会と経済		2	
	アートとデザイン		2	
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会		2	
	中国語圏の文化と社会		2	
	韓国語圏の文化と社会		2	
	ドイツ語圏の文化と社会		2	
	フランス語圏の文化と社会		2	
	中国語		2	
	韓国語		2	
	ドイツ語		2	
	フランス語		2	
	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
数 理 基 礎 教 育	バイオ・化学系の基礎数理 I	3		
	バイオ・化学系の基礎数理 II	3		
	バイオ・化学系の数理 I			2
	バイオ・化学系の数理 II			2
	基礎物理学			2
	物理学			2
	物理学実験			2
英 語 ・ 日 本 語 基 礎 教 育	イングリッシュコミュニケーション I	2		
	イングリッシュコミュニケーション II	2		
	イングリッシュコミュニケーション III	2		
	イングリッシュコミュニケーション IV	2		
	英語留学研修			2
	TOEIC 演習			2
	アカデミック英語			2
日本 語 基 礎 教 育	基礎日本語 I※1	2		
	基礎日本語 II※1	2		
	基礎日本語 III※1	2		
	基礎日本語 IV※1	2		
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

・教職課程関連科目

分野	授業科目	単位数			授業科目	単位数
		必修	選択必修	選択		
専門共通	ナノサイエンス入門	2			教育原論	2
	化学I	2			教職概論	2
	化学I演習	1			教育制度論	2
	化学II	2			教育心理学	2
	化学II演習	1			特別支援教育論	1
	化学実験操作法	1			教育課程論	1
	環境生物科学実験	1			道徳教育指導論	2
	基礎化学実験I	1			総合的な学習の時間の指導法	2
	基礎化学実験II	1			特別活動論	1
	基礎分析化学	2			教育方法論 (ICT活用含む)	2
	分析化学	2			進路指導・生徒指導論	2
	基礎無機化学	2			教育相談の理論と方法	2
	無機化学	2			事前・事後指導	1
	材料組織学			2	教育実習 I	2
	無機材料科学			2	教育実習 II	2
	基礎有機化学	2			教職実践演習	2
	有機化学	2			理科教育法 I	2
	分子反応論			2	理科教育法 II	2
	分子デザイン学			2	理科教育法 III	2
	基礎物理化学	2			理科教育法 IV	2
	基礎物理化学演習	1			地学	2
	物理化学	2			地学実験	2
	応用物理化学			2		
	基礎環境生物科学			2		
	環境生物科学			2		
	分子生物学 I	2				
	分子生物学 II			2		
	基礎高分子科学			2		
	高分子科学	2				
	機能性高分子科学			2		
	基礎プロセス工学			2		
	プロセス工学			2		
	分離科学工学			2		
	環境物質科学	2				
	環境計測学			2		
	産業と生活環境科学			2		
	化学環境工学			2		
	機器解析学			2		
	専門英語			2		
	学外実習	1				
	電気工学大意			2		
	機械工学大意			2		
	工業経営			2		
	ゼミナール	2				
	卒業研究	10				
ブ S クロ 0 トジ J エ 0	先端化学実習 I	2				
	先端化学実習 II	2				
	先端化学実習 III	2				
	先端化学実習 IV	4				

建築学科
・ 基礎教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初 教 育 年 次	SOJOセミナー	1		
	SOJO基礎 I	2		
	SOJO基礎 II	2		
	情報処理基礎	2		
キャ リ ア 教 育	アントレプレナーシップ入門		2	
	ベンチャービジネス		2	
	イノベーション入門		2	
	ローカルイノベーション		2	
	キャリアブレコーオフ		2	
	インターンシップ I			1
	インターンシップ II			1
	キャリアプロジェクト			1
	キャリアセミナー			1
人 間 と 科 学 ・ 外 国 語 教 育	科学技術者倫理	2		
	日本語表現		2	
	日本の文学		2	
	人間と心理		2	
	人間と哲学		2	
	人間と歴史		2	
	人間と環境		2	
	現代の社会と法		2	
	現代の社会と政治		2	
	現代の社会と経済		2	
	アートとデザイン		2	
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会		2	
	中国語圏の文化と社会		2	
	韓国語圏の文化と社会		2	
	ドイツ語圏の文化と社会		2	
	フランス語圏の文化と社会		2	
	中国語		2	
	韓国語		2	
	ドイツ語		2	
	フランス語		2	
英 語 ・ 日 本 語 基 礎 教 育	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
数 理 基 礎 教 育	工学・情報系の基礎教理 I	3		
	工学・情報系の基礎教理 II	3		
	確率・統計			2
	工学・情報系の数理 I	2		
	工学・情報系の数理 II	2		
	微分方程式			2
	基礎物理学	2		
	物理学	2		
	物理学実験			2
	基礎化学 I			2
	基礎化学 II			2
英 語 ・ 日 本 語 基 礎 教 育	イギリッシュコミュニケーション I	2		
	イギリッシュコミュニケーション II	2		
	イギリッシュコミュニケーション III	2		
	イギリッシュコミュニケーション IV	2		
	英語留学研修			2
	TOEIC演習			2
	アカデミック英語			2
日本 語 基 礎 教 育	基礎日本語 I ※1	2		
	基礎日本語 II ※1	2		
	基礎日本語 III ※1	2		
	基礎日本語 IV ※1	2		
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

・教職課程関連科目

分野	授業科目	単位数			授業科目	単位数
		必修	選択必修	選択		
専門共通	アーキワーク I	1			教育原論	2
	アーキワーク II	1			教職概論	2
	アーキワーク III	2			教育制度論	2
	アーキワーク IV	2			教育心理学	2
	建築防災			2	特別支援教育論	1
	建築積算			2	教育課程論	1
	建築法規	2		2	総合的な学習の時間の指導法	2
	情報処理論			2	特別活動論	1
	建築ゼミ	1			教育方法論（ICT活用含む）	2
	卒業研究	8			進路指導・生徒指導論	2
	建築特別講義 I			2	教育相談の理論と方法	2
	建築特別講義 II			2	事前・事後指導	1
建築設計・計画	建築特別実習 I			1	教育実習 I	2
	建築特別実習 II			1	教職実践演習	2
	建築製図 I	1			工業科教育法 I	2
	建築設計 I	2			工業科教育法 II	2
	建築製図 II	1			工業教育概論	2
	建築設計 II	2			職業指導 I	2
	建築製図 III	1			職業指導 II	2
	建築設計 III	2				
	建築設計 IV	2				
	地域・都市計画	2				
	建築計画 I	2				
	建築計画 II	2				
・建築歴史	デザイン実習 I			1		
	デザイン実習 II			1		
建築環境・設備	建築史 I	2				
	建築史 II	2				
	建築環境工学 I	2				
	建築環境工学 II			2		
	建築設備 I	2				
建築構造	建築設備 II			2		
	建築設備設計			2		
	静定構造力学	2				
	材料力学	2				
	不静定構造力学	2				
建築生産	建築構造学	2				
	鉄筋コンクリート構造 I	2				
	鉄筋コンクリート構造 II			2		
	鋼構造 I	2				
	鋼構造 II			2		
	耐震工学			2		
	建築構造実験			2		
	建築構造設計			2		
ジオ S トエブ 0 クロ J	建築材料	2				
	建築施工	2				
	建築施工管理			2		
	建築測量			2		
地域計画設計	地域計画設計			3		

宇宙航空システム工学科
・ 基礎教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初 教 育 年 次	SOJ0セミナー	1		
	SOJ0基礎 I	2		
	SOJ0基礎 II	2		
	情報処理基礎	2		
キャ リ ア 教 育	アントレプレナーシップ入門		2	
	ベンチャービジネス	2		
	イノベーション入門	2		
	ローカルイノベーション		2	
	キャリアブレコーオフ	2		
	インターンシップ I		1	
	インターンシップ II		1	
	キャリアプロジェクト		1	
人 間 と 科 学 ・ 外 国 語 教 育	科学技術者倫理		2	
	日本語表現	2		
	日本の文学	2		
	人間と心理	2		
	人間と哲学	2		
	人間と歴史	2		
	人間と環境	2		
	現代の社会と法	2		
	現代の社会と政治	2		
	現代の社会と経済	2		
	アートとデザイン	2		
	日本国憲法		2	
	英語圏の文化と社会	2		
	中国語圏の文化と社会	2		
	韓国語圏の文化と社会	2		
	ドイツ語圏の文化と社会	2		
	フランス語圏の文化と社会	2		
数 理 基 礎 教 育	中国語		2	
	韓国語	2		
	ドイツ語	2		
	フランス語	2		
	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
	工学・情報系の基礎教理 I	3		
	工学・情報系の基礎教理 II	3		
英 語 ・ 日 本 語 基 礎 教 育	確率・統計		2	
	工学・情報系の数理 I		2	
	工学・情報系の数理 II		2	
	微分方程式		2	
	基礎物理学	2		
	物理学	2		
	物理学実験		2	
	基礎化学 I		2	
	基礎化学 II		2	
	イギリッシュコミュニケーション I	2		
英 語 ・ 日 本 語 基 礎 教 育	イギリッシュコミュニケーション II	2		
	イギリッシュコミュニケ―ション III	2		
	イギリッシュコミュニケ―ション IV	2		
	英語留学研修		2	
	TOEIC 演習		2	
日本 語 基 礎 教 育	アカデミック英語		2	
	基礎日本語 I ※1	2		
	基礎日本語 II ※1	2		
	基礎日本語 III ※1	2		
	基礎日本語 IV ※1	2		
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

分野	授業科目	単位数			分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択			必修	選択必修	選択
専門共通	卒業研究		8		整備	航空工学概論			2
	卒業実習		8			航空機構造 I			2
	宇宙航空工学基礎演習	1				航空機構造 II			2
	航空機概論			2		航空発動機 I			2
	航空機整備実習			2		航空発動機 II			2
	航空機性能運動実習 I			2		航空発動機 III			2
	航空機性能運動実習 II			2		航空機システム I			2
	基礎製図			2		航空機システム II			2
	設計製図 I			2		航空電気基礎			2
	設計製図 II			2		航空電子基礎			2
	航空宇宙機設計製図			2		航空電気設備			2
	宇宙航空工学実験 I			2		航空電子装備			2
	宇宙航空工学実験 II			2		航空計器			2
	宇宙航空工学概論			1		整備基本技術 I			2
	航空宇宙機設計論			2		整備基本技術 II			2
	宇宙航空工学特別講義 I			2	操縦	航空法規 I			2
	宇宙航空工学特別講義 II			2		航空法規 II			2
	航空事業論 I			1		航空気象学 I			2
	航空事業論 II			1		航空気象学 II			2
	工業力学	2				航空気象学 III			2
	機械力学	2				空中航法 I			2
	情報基礎システム I		1			空中航法 II			2
	情報基礎システム II		1			飛行方式 I			2
	情報応用システム I			2		飛行方式 II			2
	情報応用システム II			2		操縦学 I			2
	一般電気工学			2		操縦学 II			2
	機械工学大意			2		航空操縦学演習 I			1
	計測工学通論			2		航空操縦学演習 II			1
	航空宇宙材料学			2		航空交通管制			2
	材料力学 I		2			航空安全 I			2
	材料力学 II			2		航空安全 II			2
	構造力学			2		航空操縦学概論			2
	基礎流れ学		2			航空機取扱い法 I			2
	航空流体力学 I			2		航空機取扱い法 II			4
	航空流体力学 II			2		航空力学			2
	高速空気力学			2		操縦理論 I			2
	基礎熱力学		2			操縦理論 II			2
	応用熱力学			2		航空機システム基礎			2
	伝熱学			2		航空電子装備品			2
	航空推進工学			2	ブ S クロ 0 トジ J エ 0	宇宙航空工学プロジェクト I			2
	航空機力学 I			2		宇宙航空工学プロジェクト II			2
	航空機力学 II			2		宇宙航空工学プロジェクト III			2
整備	特殊航空機概論			2					
	誘導制御 I			2					
	誘導制御 II			2					
	航空宇宙機誘導制御			2					
	宇宙推進工学			2					
	宇宙システム工学			2					
	航空機操縦基礎			2					
	航空安全危機管理論			2					
	航空産業研究 I			2					
	航空産業研究 II			2					
	航空機修理基礎			2					
	航空機部品基礎			2					
	機体実習 I			2					
	機体実習 II			2					
	機体実習 III			2					
	機体実習 IV			2					
	機体実習 V			2					
	航空機取扱い実習 I			2					
	航空機取扱い実習 II			2					
	航空機取扱い実習 III			2					
	航空機装備品実習 I			2					
	航空機装備品実習 II			2					
	航空機装備品実習 III			2					
	航空機装備品実習 IV			2					
	発動機実習 I			2					
	発動機実習 II			2					
	発動機実習 III			2					
	航空機整備法規 I			1					
	航空機整備法規 II			1					
	航空機整備法規 III			2					

・教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2 2
教職概論	2 2
教育制度論	2 2
教育心理学	2 2
特別支援教育論	1 1
教育課程論	1 1
総合的な学習の時間の指導法	2 2
特別活動論	1 1
教育方法論（ICT活用含む）	2 2
進路指導・生徒指導論	2 2
教育相談の理論と方法	2 2
事前・事後指導	1 1
教育実習 I	2 2
教職実践演習	2 2
工業科教育法 I	2 2
工業科教育法 II	2 2
工業教育概論	2 2
職業指導 I	2 2
職業指導 II	2 2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
キャリア教育	アントレプレナーシップ入門			2
	ベンチャービジネス		2	
	イノベーション入門		2	
	ローカルイノベーション		2	
	キャリアブレコーオフ		2	
	インターンシップI			1
	インターンシップII			1
	キャリアプロジェクト			1
	キャリアセミナー			1
	キャリアデザインI	2		
	キャリアデザインII	2		
人間と科学・外国語教育	日本語表現		2	
	日本の文学		2	
	人間と心理		2	
	人間と哲学		2	
	人間と歴史		2	
	人間と環境		2	
	現代の社会と法		2	
	現代の社会と政治		2	
	現代の社会と経済		2	
	アートとデザイン		2	
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会		2	
	中国語圏の文化と社会		2	
	韓国語圏の文化と社会		2	
	ドイツ語圏の文化と社会		2	
	フランス語圏の文化と社会		2	
	中国語		2	
	韓国語		2	
	ドイツ語		2	
	フランス語		2	
英語・日本語基礎教育	健康スポーツ教育I	1		
	健康スポーツ教育II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
英語・日本語基礎教育	イギリッシュコミュニケーションI	2		
	イギリッシュコミュニケーションII	2		
	イギリッシュコミュニケーションIII	2		
	イギリッシュコミュニケーションIV	2		
	英語留学研修			2
	TOEIC演習			2
日本語	アカデミック英語			2
	基礎日本語I※1	2		
	基礎日本語II※1	2		
	基礎日本語III※1	2		
共通	基礎日本語IV※1	2		
	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎	日本美術史	4		
	西洋美術史	4		
	東洋美術史	4		
	美術概論	2		
	デザイン概論	2		
	西洋彫刻論	2		
	基礎デッサン I	2		
	基礎デッサン II	2		
	色彩論演習	2		
	コンピュータ基礎実習	2		
	美術領域論 I (平面造形)	2		
	美術領域論 II (立体造形)	2		
	デザイン領域論 I	2		
	デザイン領域論 II	2		
	コンピュータ演習	2		
	共通絵画実習 I (日本画)	2		
	共通絵画実習 II (洋画)	2		
	共通立体実習 (彫刻)	2		
専門共通	造形実習 I	2		
	造形実習 II	2		
	特別演習	2		
	学外演習	2		
	卒業研究	16		
	日本画実習 I A (デッサン・写生)	8		
	日本画実習 I B (デッサン・写生)	8		
	日本画実習 II A (テーマ制作)	8		
	日本画実習 II B (テーマ制作)	8		
	日本画実習 III A (テーマ制作)	4		
専門	日本画実習 III B (テーマ制作)	4		
	日本画実習 IV A (自由制作)	4		
	日本画実習 IV B (自由制作)	4		
	洋画実習 I A (デッサン・写生)	8		
	洋画実習 I B (デッサン・写生)	8		
	洋画実習 II A (テーマ制作)	8		
	洋画実習 II B (テーマ制作)	8		
	洋画実習 III A (テーマ制作)	4		
	洋画実習 III B (テーマ制作)	4		
	洋画実習 IV A (自由制作)	4		
	洋画実習 IV B (自由制作)	4		
	アート・イラストレーション実習 I A	6		
	アート・イラストレーション実習 I B	6		
	アート・イラストレーション実習 II A	6		
	アート・イラストレーション実習 II B	6		
	アート・イラストレーション実習 III A	4		
	アート・イラストレーション実習 III B	4		
	デジタルツール演習 I	2		
	デジタルツール演習 II	2		
	アート・イラストレーションメディア演習 I	2		
	アート・イラストレーションメディア演習 II	2		
	アート・イラストレーション表現探求 I	4		
	アート・イラストレーション表現探求 II	4		
	3Dアート実習 I A	6		
	3Dアート実習 I B	4		
	3Dアート実習 II A	6		
	3Dアート実習 II B	6		
	3Dアート実習 III A	6		
	3Dアート実習 III B	4		
	3Dアート実習 IV A	4		
	3Dアート実習 IV B	4		
	立体造形技法実習 A	1		
	立体造形技法実習 B	1		
	カーヴィング実習	2		
	フィギュア造形実習	2		
	ゲームデザイン演習	2		
	鋳造実習	2		

・学芸員資格関連科目

授業科目	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

・教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
道徳教育指導論	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論 (ICT活用含む)	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習 I	2
教育実習 II	2
教職実践演習	2
美術科教育法 I	2
美術科教育法 II	2
美術科教育法 III	2
美術科教育法 IV	2
工芸 I	2

デザイン学科
・ 基礎教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
キャリア教育	アントレプレナーシップ入門			2
	ベンチャービジネス		2	
	イノベーション入門		2	
	ローカルイノベーション		2	
	キャリアブレーコーク		2	
	インターンシップ I			1
	インターンシップ II			1
	キャリアプロジェクト			1
	キャリアセミナー			1
	キャリアデザイン I	2		
	キャリアデザイン II	2		
人間と科学・外国語教育	日本語表現		2	
	日本の文学		2	
	人間と心理		2	
	人間と哲学		2	
	人間と歴史		2	
	人間と環境		2	
	現代の社会と法		2	
	現代の社会と政治		2	
	現代の社会と経済		2	
	アートとデザイン		2	
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会		2	
	中国語圏の文化と社会		2	
	韓国語圏の文化と社会		2	
	ドイツ語圏の文化と社会		2	
	フランス語圏の文化と社会		2	
	中国語		2	
	韓国語		2	
	ドイツ語		2	
	フランス語		2	
	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
英語・日本語基礎教育	イングリッシュコミュニケーション I	2		
	イングリッシュコミュニケーション II	2		
	イングリッシュコミュニケーション III	2		
	イングリッシュコミュニケーション IV	2		
	英語留学研修			2
	TOEIC 演習			2
	アカデミック英語			2
日本語	基礎日本語 I ※1	2		
	基礎日本語 II ※1	2		
	基礎日本語 III ※1	2		
	基礎日本語 IV ※1	2		
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門基礎	日本美術史		4	
	西洋美術史		4	
	東洋美術史		4	
	美術概論		2	
	美術領域論 I (平面造形)		2	
	美術領域論 II (立体造形)		2	
	西洋彫刻論		2	
	基礎デッサン I		2	
	基礎デッサン II		2	
	デザイン概論		2	
	デザイン領域論 I		2	
	デザイン領域論 II		2	
	コンピュータ基礎実習		2	
	色彩論演習		2	
専門共通	デザイン基礎実習 I	2		
	デザイン基礎実習 II	2		
	色彩構成基礎		2	
	デザイン技法 I (写真)		2	
	デザイン技法 II (印刷)		2	
	デジタルデザイン技法		2	
	デザイン発想論演習		4	
	デジタルデザイン基礎演習		4	
	デザインビジネス論演習		4	
	造形材料論演習		4	
	パブリッシング		2	
	学外演習		2	
	映像表現論演習		4	
	ソーシャルデザイン		2	
	コミュニケーションデザイン論演習		4	
	卒業研究	8		
専門	プロダクトデザイン基礎		2	
	プロダクトデザイン演習 I		4	
	プロダクトデザイン演習 II		4	
	プロダクトデザイン演習 III		4	
	プロダクトデザイン演習 IV		4	
	プロダクトデザインゼミ I		2	
	プロダクトデザインゼミ II		2	
	環境デザイン論		2	
	プロダクトデザイン論		2	
	造形工作技法		2	
	デジタルファブリケーション		2	
	製品デザイン実習 I		2	
	製品デザイン実習 II		2	
	空間デザイン実習 I		2	
	空間デザイン実習 II		2	
	生活環境デザイン実習 1		4	
	生活環境デザイン実習 2		4	
	プロダクトデザイン実習 1		4	
	環境デザイン実習		4	
	グラフィックデザイン基礎		2	
	グラフィックデザイン演習 I		4	
	グラフィックデザイン演習 II		4	
	グラフィックデザイン演習 III		4	
	グラフィックデザイン演習 IV		4	
	グラフィックデザインゼミ I		2	
	グラフィックデザインゼミ II		2	
	グラフィックデザイン論		2	
	タイポグラフィ実習		2	
	イラストレーション実習		2	
	フォトデザイン実習		2	
	メディアデザイン実習		4	

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専門	情報デザイン実習			2
	エディトリアル実習			2
	映像表現実習			2
	広告デザイン実習			2
	インターラクションデザイン実習			2
	クロスメディア総合実習			4
	マンガ表現基礎			2
	マンガ表現演習 I			4
	マンガ表現演習 II			4
	マンガ表現演習 III			4
	マンガ表現演習 IV			4
	マンガ表現ゼミ I			2
	マンガ表現ゼミ II			2
	マンガ史概論			2
	マンガ史概論1			2
	マンガ史概論2			2
S ジ 0 エ J ク 0 ト プ ロ	デザインプロジェクト I		2	
	デザインプロジェクト II		2	
	デザインプロジェクト III		2	
	デザインプロジェクト IV		2	
	デザインプロジェクト V		2	
	デザインプロジェクト VI		2	

・学芸員資格関連科目

授業科目	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

・教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
道徳教育指導論	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習 I	2
教育実習 II	2
教職実践演習	2
美術科教育法 I	2
美術科教育法 II	2
美術科教育法 III	2
美術科教育法 IV	2
工芸 I	2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初 教 育 年 次	SOJOセミナー	1		
	SOJO基礎 I	2		
	SOJO基礎 II	2		
	情報処理基礎	2		
キャ リ ア 教 育	アントレプレナーシップ入門		2	
	ベンチャービジネス		2	
	イノベーション入門		2	
	ローカルイノベーション		2	
	キャリアブレコーオフ		2	
	インターンシップ I			1
	インターンシップ II			1
	キャリアプロジェクト			1
	キャリアセミナー			1
人 間 と 科 学 ・ 外 国 語 教 育	科学技術者倫理	2		
	日本語表現		2	
	日本の文学		2	
	人間と心理		2	
	人間と哲学		2	
	人間と歴史		2	
	人間と環境		2	
	現代の社会と法		2	
	現代の社会と政治		2	
	現代の社会と経済		2	
	アートとデザイン		2	
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会		2	
	中国語圏の文化と社会		2	
	韓国語圏の文化と社会		2	
	ドイツ語圏の文化と社会		2	
	フランス語圏の文化と社会		2	
	中国語		2	
	韓国語		2	
	ドイツ語		2	
	フランス語		2	
	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
数 理 基 础 教 育	工学・情報系の基礎教理 I	3		
	工学・情報系の基礎教理 II		3	
	確率・統計		2	
	工学・情報系の数理 I		2	
	工学・情報系の数理 II		2	
	微分方程式		2	
	基礎物理学		2	
	物理学		2	
	物理学実験		2	
	基礎化学 I		2	
	基礎化学 II		2	
英 語 ・ 日 本 語 基 础 教 育	イングリッシュコミュニケーション I	2		
	イングリッシュコミュニケーション II	2		
	イングリッシュコミュニケーション III	2		
	イングリッシュコミュニケーション IV	2		
	英語留学研修			2
	TOEIC演習			2
	アカデミック英語			2
日本 語 基 础 教 育	基礎日本語 I ※1	2		
	基礎日本語 II ※1	2		
	基礎日本語 III ※1	2		
	基礎日本語 IV ※1	2		
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

分野	授業科目	単位数			分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択			必修	選択必修	選択
専門共通	情報と職業			2	電子通信コース専門	情報通信実験 I			1
	情報セキュリティ			2		情報通信実験 II			1
	プログラミング基礎	2				情報通信工学 I			2
	コンピュータ基礎	2				情報通信工学 II			2
	情報特別講義 I	2		2		通信工学演習			2
	情報特別講義 II					電磁波工学			2
	情報特別講義 III			2		伝送工学			2
	離散数学			2		通信法規			2
	基礎電気数学			2		電子デバイス工学			2
	ものづくり教室			2		材料物性工学			2
	電気回路入門		2			地域メディア基礎			2
	電気回路 I			2		地域メディア応用			2
	電磁気学入門			2		IoTエンジニアリング基礎			2
	電磁気学 I			2		IoTエンジニアリング応用			2
	情報理論			2		情報工学基礎実験			2
	マルチメディア概論			2		情報工学処理演習			2
	IoT概論	2				知能情報学実験			2
	人工知能概論	2				知能情報システム設計			2
	卒業研究	8				電子情報基礎実験 I			2
	電子情報基礎実験 II					電子情報応用実験			2
	電子情報応用		2						2
未来情報コース専門	IoTプログラミング基礎		2						2
	IoTプログラミング応用		2						2
	地域イノベーション論		2						2
	次世代コンピューティング		2						2
	異分野イノベーション基礎 I (A)		2						2
	異分野イノベーション基礎 II (A)		2						2
	異分野イノベーション基礎 III (A)		2						2
	異分野イノベーション基礎 I (B)		2						2
	異分野イノベーション基礎 II (B)		2						2
	異分野イノベーション基礎 III (B)		2						2
	異分野イノベーション応用 I (A)		2						2
	異分野イノベーション応用 II (A)		2						2
	異分野イノベーション応用 III (A)		2						2
	異分野イノベーション応用 I (B)		2						2
	異分野イノベーション応用 II (B)		2						2
	異分野イノベーション応用 III (B)		2						2
	データ構造とアルゴリズム I		2						2
	データ構造とアルゴリズム II		2						2
知能情報コース専門	オブジェクト指向技術		2						2
	オートマトンと計算理論		2						2
	計算機アーキテクチャ		2						2
	グラフ理論		2						2
	コンピュータネットワーク		2						2
	論理数学		2						2
	論理回路		2						2
	データベース		2						2
	オペレーティングシステム		2						2
	ソフトウェアエンジニアリング		2						2
	コンピュータグラフィックス		2						2
	画像情報処理		2						2
	音響・音声情報処理		2						2
	人工知能 I		2						2
電子通信コース専門	音楽情報処理		2						2
	データサイエンス		2						2
	人工知能 II		2						2
	応用電気数学		2						2
	電気回路 II		2						2
	電気回路 III		2						2
	電子回路 I		2						2
	電子回路 II		2						2
	デジタル回路		2						2

・教職課程関連科目

授業科目	単位数
教育原論	2
教職概論	2
教育制度論	2
教育心理学	2
特別支援教育論	1
教育課程論	1
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動論	1
教育方法論（ICT活用含む）	2
進路指導・生徒指導論	2
教育相談の理論と方法	2
事前・事後指導	1
教育実習 I	2
教職実践演習	2
工業科教育法 I	2
工業科教育法 II	2
情報科教育法 I	2
情報科教育法 II	2
工業教育概論	2
職業指導 I	2
職業指導 II	2

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初 教 育 年 次	SOJOセミナー	1		
	SOJO基礎 I	2		
	SOJO基礎 II	2		
	情報処理基礎	2		
キャリア教育	アントレプレナーシップ入門		2	
	ベンチャービジネス	2		
	イノベーション入門	2		
	ローカルイノベーション	2		
	キャリアプレコード	2		
	インターンシップ I		1	
	インターンシップ II		1	
	キャリアプロジェクト		1	
	キャリアセミナー		1	
人間と科学・外国語教育	科学技術者倫理	2		
	日本語表現		2	
	日本の文学		2	
	人間と心理		2	
	人間と哲学		2	
	人間と歴史		2	
	人間と環境		2	
	現代の社会と法		2	
	現代の社会と政治		2	
	現代の社会と経済		2	
	アートとデザイン		2	
	日本国憲法			2
	英語圏の文化と社会		2	
	中国語圏の文化と社会		2	
	韓国語圏の文化と社会		2	
	ドイツ語圏の文化と社会		2	
	フランス語圏の文化と社会		2	
	中国語		2	
	韓国語		2	
	ドイツ語		2	
	フランス語		2	
	健康スポーツ教育 I	1		
	健康スポーツ教育 II	1		
	健康科学概論		2	
	健康スポーツ実習		1	
数理基礎教育	バイオ・化学系の基礎数理 I	3		
	バイオ・化学系の基礎数理 II		3	
	バイオ・化学系の数理 I		2	
	バイオ・化学系の数理 II		2	
	基礎物理学		2	
	物理学		2	
	物理学実験		2	
英語・日本語基礎教育	イングリッシュコミュニケーション I	2		
	イングリッシュコミュニケーション II	2		
	イングリッシュコミュニケーション III	2		
	イングリッシュコミュニケーション IV	2		
	英語留学研修		2	
	TOEIC 演習		2	
	アカデミック英語		2	
日本語	基礎日本語 I ※1	2		
	基礎日本語 II ※1	2		
	基礎日本語 III ※1	2		
	基礎日本語 IV ※1	2		
共通	特殊講座			1・2

※1 留学生対象

・専門教育課程

・教職課程関連科目

分野	授業科目	単位数		授業科目	単位数
		必修	選択必修		
専門共通	化学 I	2		教育原論	2
	化学 II	2		教職概論	2
	発酵食品学		2	教育制度論	2
	食品生体機能学		2	教育心理学	2
	自然共生人類学		2	特別支援教育論	1
	医療福祉工学		2	教育課程論	1
	生物生命学セミナー	1		道徳教育指導論	2
	生物学	2		総合的な学習の時間の指導法	2
	分析化学	2		特別活動論	1
	生化学 I	2		教育方法論（ICT活用含む）	2
	有機化学	4		進路指導・生徒指導論	2
	酵素学		2	教育相談の理論と方法	2
	細胞生物学		2	事前・事後指導	1
	分析化学実験		2	教育実習 I	2
	生化学 II		2	教育実習 II	2
	一般生理学		2	教職実践演習	2
	一般解剖学		2	理科教育法 I	2
	生命科学基礎実験		2	理科教育法 II	2
	生物物理化学		2	理科教育法 III	2
	医学基礎		2	理科教育法 IV	2
	環境工学概論		2	地学	2
	発酵化学		2	地学実験	2
	食品保藏学		2		
	発酵工業機器論		2		
	工場管理法		2		
	専門英語 I		2		
	醸造学		2		
	分子遺伝学		2		
	情報処理技術		2		
	食品関係法規		1		
科生物機能学能	専門英語 II		2		
	薬学基礎		2		
	特別講義		1		
	ゼミナール	2			
科生物機能学能	卒業研究	10			
	応用微生物学 I				
	応用微生物学実験		2		
	応用微生物学 II		4		
化分子生物学命	微生物利用学		2		
	分子生命化学 I		2		
	分子生命化学 II		2		
	分子生命化学実験		2		
科食品生物学	蛋白質工学		2		
	食品生物科学		2		
	栄養生理学		2		
	食品生物科学実験		2		
環生境物工資源	食品分析学		2		
	生物資源環境工学		2		
	環境保全工学		2		
	生物資源環境工学実験		2		
遺伝生物学	生物反応工学		2		
	応用分子生物学		2		
	微生物遺伝学		2		
	遺伝子工学		2		
科生命情報学報	微生物遺伝学実験		2		
	分子生物学		2		
	生命情報科学実験		2		
	遺伝子科学		2		
	生体情報学		2		
	生理活性物質		2		
工医用生体	生体システム論		2		
	生体高分子科学		2		
	医用工学		2		
	医用生体工学実験		2		
細胞工学	医薬材料学		2		
	細胞培養工学		2		
	細胞工学		2		
	細胞機能学		2		
	細胞工学実験		2		
科生命環境学境	代謝工学		2		
	環境生態学		2		
	生命環境論		2		
	生命環境科学実験		2		
	蛋白質科学		2		
ブ S クロ 0 トジ J エ 0	環境化学		2		
	バイオテクノロジー総論 I		2		
	バイオテクノロジー総論 II		2		
	生命科学実践研究		2		
	生命科学実践演習		1		

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
初年 教育 年次	初年次セミナー 基礎演習 情報処理基礎	1	1 2	
アントレ キレ リレ アナ 教 育 シ ツ ブ	アントレプレナーシップ入門 ビジネスプランニング入門 イノベーション論 I イノベーション論 II ビジネス概論 企業プロジェクトA 企業プロジェクトB インターンシップA インターンシップB 学生プロジェクトA 学生プロジェクトB 就職セミナー		1 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1	
	データサイエンス入門 リベラルアーツ（人文） リベラルアーツ（社会） リベラルアーツ（自然） 健康スポーツ教育 I 健康スポーツ教育 II 健康科学概論 健康スポーツ実習 情報処理特論 科学方法論入門 データサイエンス特論 人文科学特論 社会科学特論 自然科学特論 リベラルアーツ演習	2	2 2 2 1 1	
	英語 教育	2 2 1 1	2 2 2 2	
	イングリッシュコミュニケーション I イングリッシュコミュニケーション II イングリッシュコミュニケーション III イングリッシュコミュニケーション IV 英語留学研修 TOEIC演習 アカデミック英語 実践英語	2 2 1 1		
	共通	特殊講座		1・2

・ 専門教育課程

分野	授業科目	単位数		分野	授業科目	単位数	
		必修	選択必修			必修	選択必修
専門	薬学基礎数学	2		専門	薬事関連法規	2	
	薬学基礎物理学	2			社会薬学	1	
	薬学基礎化学	2			医薬品品質管理学	1	
	薬学基礎生物学	2			応用物理系薬学		1
	薬学概論	1			実務実習事前学習 I	2	
	早期体験学習	2			実務実習事前学習 II	5	
	物理化学 I	1			実務実習事前学習 III	1	
	物理化学 II	2			薬学演習 I	1	
	物理化学 III	2			薬学演習 II	2	
	分析化学 I	2			総合薬学研究 I		2
	分析化学 II	1			総合薬学研究 II		1
	有機化学 I	2			実用薬学英語		1
	有機化学 II	2			ケミカルバイオロジー		1
	有機化学 III	2			未病治療学		1
	細胞生物学	1			生物物理学		1
	微生物学 I	1			薬物動態制御学		1
	微生物学 II	2			病院実務実習	10	
	生化学 I	2			薬局実務実習	10	
	生化学 II	2			総合薬学演習 I	1	
	解剖学概論	1			総合薬学演習 II	6	
	機能形態学	2			医療英語		1
	機器分析学	2			実践薬物治療学		1
	分子構造解析学	1			実践アドバンスド処方学		1
	生薬学	2			特殊講座		1.2
	細胞生化学	2					
	免疫学	2					
	衛生薬学 I	2					
	衛生薬学 II	2					
	衛生薬学 III	2					
	衛生薬学 IV	2					
	薬理学 I	2					
	薬理学 II	2					
	薬理学 III	2					
	薬理学 IV	2					
	薬物動態学 I	2					
	薬物動態学 II	2					
	臨床病態学	1					
	臨床検査化学	2					
	基礎薬学演習 I	1					
	基礎薬学演習 II	1					
	医療統計・情報学	2					
	医療連携概論	1					
	基礎科学英語	1					
	生物医薬化学	2					
	臨床医薬科学	2					
	天然薬物学	2					
	漢方概論	2					
	放射薬品学	1					
	感染制御学	1					
	薬物投与設計学	2					
	製剤学 I	2					
	製剤学 II	2					
	薬物治療学 I	2					
	薬物治療学 II	1					
	薬物治療学 III	2					
	薬物治療学 IV	1					
	分析・物理化学実習	1					
	薬化学・医薬品化学実習	1					
	微生物学・生薬学実習	1					
	生化学実習	1					
	衛生化学実習	1					
	薬理学実習	1					
	製剤・薬剤学実習	1					
	医薬倫理学	1					
	薬学英語	1					
	医療物理薬学	1					
	分子生物学		1				
	バイオ医薬品学		1				
	応用薬理学	1					
	レギュラトリーサイエンス		1				
	薬剤師業務概論	1					

別表 II

区分		金額	納入期限
入学検定料	一般入学	円 30,000	願書提出日
	編入学	30,000	〃
	研究生	30,000	〃
	科目等履修生	30,000	〃

別表III

【工学部、情報学部】

(工学部 宇宙航空システム工学科専修課程 航空操縦学専攻を除く)

学年 入学年・期別		種別	一般学納金			計	納入期限
			入学金	授業料	実験 実習費		
一年次	R6 年度入学		円 220,000	円	円	円 220,000	入学手続 指定日
		第1期		520,000	50,000	570,000	入学手続 指定日
		第2期					
		第3期		520,000	50,000	570,000	R6.9.30
		第4期					
二年次以降	以前5 入年度	前期		520,000	50,000	570,000	R6.4.30
		後期		520,000	50,000	570,000	R6.9.30

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金（入学金を除く）の半額とする。

注2 工学部宇宙航空システム工学科航空整備学専攻に在籍する3・4年次の学生の実験実習費は前期・後期ともに238,000円とする。

【工学部 宇宙航空システム工学科 航空操縦学専攻】

種別 学年 入学年・期別		一般学納金				計	納入期限
		入学金	授業料	航空機維持管理費	飛行実習費		
一年次	R6年度入学	円 220,000	円	円	円	円 220,000	入学手続指定日
		第1期		520,000	800,000	0	1,320,000
		第2期					入学手續指定日
		第3期		520,000	800,000	0	1,320,000
		第4期					第3期授業開始5日前まで
二年次	R5年度入学	前期		520,000	800,000	0	1,320,000
		後期		520,000	800,000	3,900,000	5,220,000
三年次	R4年度入学	前期		520,000	800,000	2,880,000	4,200,000
		後期		520,000	800,000	2,980,000	4,300,000
四年次	R3年度入学	前期		520,000	800,000	2,020,000	3,340,000
		後期		520,000	800,000	1,020,000	2,340,000

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金(入学金、航空機維持管理費、飛行実習費を除く)の半額とする。

注2 規定のフライト時間を超過した場合は、飛行実習費(単発)20,000円／h、(双発)40,000円／hの追加費用が発生する。

【生物生命学部、芸術学部】

学年 入学年・期別		種別	一般学納金			計	納入期限
			入学金	授業料	実験 実習費		
一年次	R6 年度入学		円 220,000	円	円	円 220,000	入学手続 指定日
			第1期	520,000	105,000	625,000	入学手續 指 定 日
			第2期	520,000	105,000	625,000	R6.9.30
二年次以降	以 R 前 5 入 年 度		第3期				
			第4期				
二年次以降	以 R 前 5 入 年 度	前期		520,000	105,000	625,000	R6.4.30
		後期		520,000	105,000	625,000	R6.9.30

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金(入学金を除く)の半額とする。

【薬学部】

学年 入学年・期別		種別	一般学納金		計	納入期限
			入学金	授業料		
一年次	R6 年度入学		円 400,000	円	円 400,000	入学手續 指 定 日
			第1期	775,000	775,000	入学手續 指 定 日
			第2期			
			第3期	775,000	775,000	R6.9.30
二年次 六 年 次	R5 年度入学 H31	前期		940,000	940,000	R6.4.30
		後期		940,000	940,000	R6.9.30

注1 留年次生は入学年度に該当する一般学納金(入学金を除く)の半額とする。

別表IV

区分		工学部 情報学部 生物生命学部	芸術学部	薬学部	納入期限	附記
研究生	入学金	円 30,000	円 30,000	円 50,000	許可された日から 1週間以内	本学卒業生は免除
	授業料	400,000	500,000	600,000	〃	本学卒業後引き続き 在学する場合は半額
科目等履修生	入学金	30,000	30,000	50,000	〃	本学卒業生は免除
	授業料	1単位につき 25,000	1単位につき 30,000	1単位につき 35,000	〃	本学卒業生は半額
委託生	授業料	年間 400,000	年間 500,000	年間 600,000	〃	委託期間1年未満のものは月割計算とする

注1 科目等履修生において、教員免許を申請するための科目を受講するものは1単位につき25,000円とする(本学卒業生は半額)。